

美濃加茂シニア コロナ感染防止対策



- ①検温し体温の記録を残す。
 - ②入場時に消毒の実施。
 - ③グラウンド内以外ではマスクの着用。
- 選手・保護者・指導者・事務局関係者



※ソーシャルディスタンスの確保。

飛沫感染防止対策

美濃加茂シニア原グラウンドにお越しになられる、他チーム関係者及びお客様へお願い

- ① グラウンド入場時に、**マスクの着用・体温測定・消毒** のご協力をお願いしております。
- ② チームでお越しのお客様には、**名簿の提出**をお願いしております。
(指導者と選手の指名、保護者等の参加有無。 ※記入用紙は用意してます)

チーム関係者の皆さまへ、

新型コロナ感染者が県内においても増加してきました。

「チームから感染者を出さない！・クラスターを発生させない！」の観点から、チームとして一定の基準を以下に定めましたのでご確認いただき、遵守頂きますようご案内致します。

○美濃加茂シニアのコロナ対策

1.本人または同居の家族が、感染者と2メートル以内の距離で15分以上接していたことが明らかな場合は、その日から2週間は練習参加を自粛する。練習再開はその期間毎日体温をはかり、発熱が無かったときにチームへの合流を認めるものとする。

2.選手・保護者・指導者等チーム関係者が、練習等でグラウンドに来る場合は、事前に体温をはかる事とし、次の場合は参加を見合わせる。

①37℃以上の発熱がある場合

②咳や喉の痛みなど風邪の症状がある場合

③体調がすぐれない場合

3.選手・保護者・指導者等チーム関係者がグラウンドに来る場合は、マスクの着用を義務付ける。なお、練習や試合では選手・審判はグラウンド内でマスクを外すことを認める。保護者については常時マスクを着用し、やむを得ず外す場合は、チーム関係者と相当の距離をとった上で行う。なお、グラウンドにて食事などする時は会話を慎む。

以上